

ミャンマーって国を ご存じですか？

ミャンマー(旧ビルマ)は、自然豊かで、人々は優しく親日的で、とても良い国です。ここ沖縄でも現在、介護、農林水産業、観光業などで、多くのミャンマー人が働いています。

2020年の選挙で国民は、軍政ではなく民主政権を選びました。しかし、それを不服とした軍部が、2021年2月1日にクーデターを起こし、新型コロナ禍のなか、今も多くの罪のない国民を迫害しています。

本講座では、沖縄在住のミャンマー人と、ミャンマーに関わっていた日本人が、ミャンマーの実情について報告します。ミャンマーで起こっている事は、決して他人事ではないと感じていただければ幸いです。多くの皆様のお申し込み、お待ちしております。

2022年11月5日(土)
14:00~16:00

オンライン開催
※Zoom
ウェビナー



登壇者

プログラム

- 14:00~14:15 趣旨説明 (山代 寛)
- 14:15~15:00
【第1部】軍事クーデター前のミャンマー
『美しい国ミャンマー』(トゥー・ヤ・ソー)
『ミャンマーに魅せられて』(松本 敏秀)
- 15:00~15:30
【第2部】軍事クーデター後のミャンマー
『たった1日で崩れた母国』(トゥー・ヤ・ソー)
『ミャンマーでは今?』(松本 敏秀)
- 15:30~15:50 フロア討論
- 15:50~16:00 まとめ (山代 寛)

司会:山代 寛 (沖縄大学学長/健康栄養学部教授)

講師:Thu Ya Soe(トゥー・ヤ・ソー)



(在沖縄ミャンマー人会事務局長)

2009年来日、ミャンマーの文化を紹介するため、ミャンマーレストランを栄町市場内で開業。軍のクーデター後は、ミャンマーの窮状を伝える活動や軍からの被災者支援を行っている。

講師:松本 敏秀 (歯科医師)

九州大学歯学部、同大学院を経て小児歯科医院を開業。2011年より、ミャンマー各地をボランティアで巡回診療。今は、在日ミャンマー人の民主化活動や難民の生活の支援を行っている。



★視聴無料(11/3(木)16時まで)に要事前申込)★ ※講座終了後、簡単なアンケートにご協力ください。

申込先【Googleフォーム QRコード】

●氏名・連絡先・所属等を入力の上送信してください。
Wi-Fi等ネット接続ができる環境で、PC・スマホ・タブレット等から視聴できます。お申し込みされた方には、講座開始前日までに、接続先の情報(ログインURL)をメールでご案内します。前日17時までに案内メールが届かない場合は下記までお問い合わせください。



今後の講座案内をご希望の方は、地域研究所LINE友達申請をお願いします。

問い合わせ先:沖縄大学地域研究所(沖縄県那覇市国場405)

窓口:平日8:30~17:15(12:00~13:00閉室)

Tel:098-832-5599 Mail:chiken-staff@okinawa-u.ac.jp